

令和元年12月24日  
秋 田 大 学

令和3年度大学入学共通テストにおける記述式問題の  
導入見送りに伴う公表内容の変更について

本学では、平成30年7月26日付け及び平成31年3月29日付けで、令和3年度大学入学共通テストにおいて、国語及び数学の記述式問題を大学入学共通テストの全受験生に課し、また、国語の記述式問題については、マークシート式の得点に加点して活用することを公表しておりました。

しかしながら、令和元年12月17日に、文部科学省は令和3年度（令和2年度実施）大学入学共通テストにおける記述式問題の導入見送りを決定したことから、本学が公表している記述式問題に係る記載を削除します。

（令和元年11月29日付けでお知らせした英語認定試験の活用方針の変更も削除しております）

担当 秋田大学入試課 住所 秋田市手形学園町1-1 Tel 018-889-2256 / Fax 018-835-9924 Mail: nyushi@jimu.akita-u.ac.jp
--

平成30年7月26日  
秋 田 大 学

平成32年度実施の平成33年度大学入学共通テストにおける英語認定試験及び記述式問題の活用方針等について

「平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（通知）」（平成29年7月13日付け29文科高第355号文部科学省高等教育長通知）を踏まえ、本学の平成33年度入学者選抜における大学入学共通テスト利用の骨子は、次のとおりとします。

なお、今後平成30年度末までに、より詳細な入学者選抜の見直しに係る実施内容を公表する予定です。

1. 入試区分の変更について

入試区分については、多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から、次のとおり変更します。

〈現行〉		〈33年度入試から〉
一般入試	→	一般選抜
A〇入試	→	総合型選抜
推薦入試	→	学校推薦型選抜

2. 大学入学共通テスト

(1) 「一般選抜」において、高等学校等における基礎的教科・科目についての学習の達成度を測るため、原則として5教科7科目を課します。

(2) ① 英語科目については、大学入学共通テスト（以下、「新テスト」という。）の枠組における5教科7科目の位置づけとしての独立行政法人大学入試センターが認定した民間の資格・検定試験（以下、「英語認定試験」という。）を、「一般選抜」の全受験生に課します。

② 英語認定試験の活用方法については、得点換算して新テストの英語試験の得点に加点します。

③ 大学入試センターの新テストを課す「学校推薦型選抜」における英語科目についても②と同様にします。

(3) 新テストにおける記述式問題(国語・数学)については、5教科7科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を「一般選抜」の全受験生に課します。

国語の記述式の段階別成績表示については、その結果を点数化してマークシートの点数に加点します。

数学の記述式の段階別成績表示については、正誤のみの判定であること、及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来のマークシート式と同様の取扱いとします。

大学入試センターの新テストを課す「学校推薦型選抜」における国語及び数学についても同様にします。

以 上

平成31年3月29日  
秋 田 大 学

## 2021年度（2020年度実施）秋田大学入学者選抜方法について（予告）

平成30年（2018年）7月26日、「平成32年度実施の平成33年度大学入学共通テストにおける英語認定試験及び記述式問題の活用方針等について」として公表し、平成30年度末までに、より詳細な入学者選抜の実施内容を公表するとしておりましたが、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. 大学入学共通テスト

(1) 「一般選抜」において、高等学校等における基礎的教科・科目についての学習の達成度を測るため、原則として大学入学共通テスト（以下、「共通テスト」という。）の5教科7科目を課します。

(2) ① 英語科目については、共通テストの枠組における5教科7科目の位置づけとしての独立行政法人大学入試センターが認定した民間の資格・検定試験（以下、「英語認定試験」という。）を、「一般選抜」の全受験生に課します。

また、共通テストを課す「学校推薦型選抜」及び「総合型選抜」の受験生についても英語認定試験を課します。

② 英語認定試験の活用方法については、CEFR 対照表による段階別成績表示を得点換算して、共通テストの英語の得点に加点します。加点の満点は、英語科目の満点の2割以内とします。

CEFR 対照表による得点換算等の詳細は、決定次第公表します。

(3) 共通テストにおける記述式問題（国語・数学）については、5教科7科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を「一般選抜」の全受験生に課します。また、共通テストを課す「学校推薦型選抜」及び「総合型選抜」の受験生についても記述式問題を課します。

国語の記述式問題については、大学入試センターから示される共通テストの段階別表示に基づき、国語のマークシート式の得点に加点します。加点の満点は、マークシート式の得点と合わせた国語全体の満点の2割以内とします。詳細については、大学入試センターが段階別評価に関する内容を発表した後、検討のうえ公表します。

数学の記述式の段階別成績表示については、正誤のみの判定であること、及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来のマークシート式と同様の取扱いとします。

2. 「一般選抜」における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については、面接により実施します。面接においては調査書等の書類を活用します。

なお、面接を実施しない学科等においては、調査書等の書類を活用して評価します。活用方法等については、学生募集要項等により公表します。

3. 学力の3要素※の評価のため、共通テストを課す「学校推薦型選抜」及び「総合型選抜」においては、個別学力検査等で小論文、面接（口頭試問を含む。）等を実施するとともに、調査書等の書類を活用します。

共通テストを課さない「学校推薦型選抜」及び「総合型選抜」においては、プレゼンテーション、小論文、面接（口頭試問を含む。）等を実施するとともに、調査書等の書類を活用します。

実施方法、活用方法等については、学生募集要項等により公表します。

※「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

4. 別に予告する「2021年度秋田大学入学者選抜における実施教科・科目等」を参照願います。